

|            |   |
|------------|---|
| 情報A        | 学習指導案   |
| 項目名        | 第2章 情報の統合的な処理とコンピュータの活用<br>プレゼンテーションソフトを用いた情報の統合的な処理(4時間中の1時間目)   |
| 使用教材       | 情報A(数研出版) Office2007(実教出版)  |
| 対象         | 1年生   |
| 本時目標       | 1. アニメーション機能を用いたプレゼンテーションを作成する。<br>(作品の題目は自由。授業で教えたアニメーション機能の活用を促す)<br>2. 発表の目標を生徒自身で考える。   |
| 評価の観点      | 1. 発表に対する目標を設定することができる。<br>2. プrezentationに必要な情報を適切に集めることができる。<br>3. 集めた情報を適切で効果的な表現方法で表すことができるか。   |
| 留意点        | 発表するためには、聞き手がいることを常に意識し、自己満足の作成にならないようにす  |
| 本時<br>1時間目 | <p style="text-align: center;">学習活動</p> <p>【導入】(10分): 本時の目標の確認と事例紹介<br/>過去の生徒の作品を紹介しプレゼンテーションの事前準備として、流れ図を作成するた</p> <p>【展開】(35分)</p> <p>★ワークシートへの記入(15分)<br/>どのような内容のプレゼンテーションを行うか、紙面に記入する。</p> <p>★プレゼンテーションの作成(20分)<br/>プレゼンテーションソフトを使用して作成する。</p> <p>2時間目以降</p> <p>★アニメーション機能を用いたプレゼンテーションの作成<br/>友人と教えあいながら互いに良いものを作るよう指導する。</p> <p>【まとめ】(5分): 本時の学習内容の確認<br/>計画に従ってプレゼンテーションを作成することを伝える。<br/>事前準備で記入した流れ図に沿って、発表内容を吟味することが大切であることを認識させる。</p> |